

学生・教職員の皆様へ

学長 山本 俊一郎

新型コロナウイルスの拡大防止に向けた本学の対応について

中華人民共和国湖北省武漢市における新型コロナウイルスに関連した肺炎について、外務省が公開する同地域の感染症危険レベルが、「レベル3：渡航は止めてください（渡航中止勧告）」を継続中であり、また、湖北省以外の地域においても、「レベル2：不要不急の渡航は止めてください」となっております。

上記の情報に伴い、在学生および教職員の皆さんのなかで、中国への渡航を予定・計画されている方は、勧告に従って中止してください。また、中国以外のアジア圏の国についても、必要な情報を適宜確認し、渡航を自粛していただきますようお願いいたします。あわせて、日本国内に滞在中の本学中国人学生については、帰国せずに、日本国内にとどまるようお願いいたします。こちらの対応につきましては、新たな情報が入り次第 KVC で随時情報をアップする予定です。

また、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、学生・教職員の皆様は以下のとおりご対応をお願いします。感染時の発熱の程度や症状は様々ですが、体調不良時には登校・出勤しないことが他者への感染拡大を防ぎます。

1. 新型コロナウイルスの感染流行地域からの帰国者で、咳・発熱（37.5℃以上が目安）、下痢、筋肉痛等の症状がある者についてはマスクを着用し、速やかに最寄りの保健所に連絡し、流行地域滞在歴を申告の上、その指示に従ってください。特に、呼吸困難（息切れ）がある場合は、肺炎の可能性があるため、保健所からの指示に基づき医療機関を受診してください。
2. 体調に問題がない方も、帰国後 14 日間は毎日体温を測り（朝夕 2 回以上）、手洗い、咳エチケット（マスクの着用）を徹底し、咳・発熱など体調不良の場合は、上記と同様にしてください。なお、新型コロナウイルスの感染流行地域に滞在中の方についても、帰国時に上記 1 及び 2 に準じた対応をしてください。

3. すでに、新型コロナウイルスの感染流行地域に渡航歴のない方にも感染者が確認されています。渡航歴のない方も、感染予防に努めるようにし、体調不良時には登校・出勤等の外出を控え、病状に応じて保健所に相談した後、医療機関を受診してください。
4. 新型コロナウイルスの感染流行地域に今後渡航を検討する方は、外務省海外安全ホームページを参照し、危険レベルに応じた対応をしてください。
5. 新型コロナウイルスの感染拡大予防には、手洗い（接触感染の予防）、咳エチケットのためマスクの着用（飛沫感染の予防）が有効とされていますので、これらの対策を徹底してください。また、接触感染の予防にはウイルス付着部の 70%アルコールによる消毒も有効といわれています。

【関連ホームページ】

- ・ 外務省海外安全ホームページ

<http://www.anzen.mofa.go.jp>（PC版、スマートフォン版）

<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.html>（モバイル版）

- ・ 厚生労働省ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

- ・ 厚生労働省検疫所ホームページ

<https://www.forth.go.jp/topics/2020/index.html>

- ・ World Health Organization (WHO) Novel Coronavirus2019(英語のみ)

<https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019>